

## 重点教科の研究報告②<保健体育科>

### 【教科のテーマ】

ICTを活用した主体的・対話的で深い学びを推進するための取り組み

#### 1 はじめに

新学習指導要領の科目「体育」の目標には、「生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。」とある。また、「課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、運動やスポーツの効果的な学習の仕方を身に付けることができるよう指導する。」とされている。そのためには、コミュニケーション能力の向上とともに自ら課題を発見し解決できる能力の育成が必要である。そして、主体的・対話的で深い学びを推進していく上では、科目「体育」「保健」でもICT機器の活用が効果的であると考えられる。

本校は、1学年に普通科240名、生活文化科80名の計320名で構成されている。学校の雰囲気は落ち着いており、科目「体育」の授業は活発的で積極的に授業を受けることができている。

その反面、自分たちで考えて行動できる生徒が少なく「指示待ち」の生徒が多く見受けられる。本研究では、科目「体育」において、生徒一人一人が自主的・主体的に考えて行動をとれるようにさせていきたい。

#### 2 研究目的

##### (1) 科目「保健」

従来の一斉授業では生徒が受け身になりがちであった。生徒自身が調べ自らの考察を発表する機会を増やし、コミュニケーション能力・表現力を伸ばす。

##### (2) 科目「体育」

ICT機器（タブレット機器）を用いた授業を行うことで、生徒が自発的・自主的に問題解決を行うとともに、コミュニケーションの場を設ける。また、生徒が客観的に自分の動作を確認するとともに正しい体の動きを理解し、改善していく能力を伸ばす。

#### 3 研究準備及び方法

##### (1) 科目「保健」

従来の一斉授業と並行し、生徒に発表の場を設ける。

ア 各単元をグループごとに割り振り、Microsoft社「PowerPoint」を使用し、プレゼンテーションを行わせる。自ら調べ、発表することで理解を深める。

##### (2) 科目「体育」

ア 生徒を5～7人のグループに分け、毎時間グループごとに練習計画書（別紙1）を作成させ、主体的に学習する機会を作り、積極的に参加させる。

イ 授業の最初に前回の動画を配布し、各グループで共有させる。自分の理解度を認識させ、習得できるようにさせる。また、毎時間、練習内容・試合をタブレット端末で撮影し、個人カード（別紙2）に反省を記入させる。

ウ 課題解決型授業の一環で取り入れている、検定カード（別紙3）を用いて、主体的かつ対話的な学習を促す。

#### 4 研究内容

##### (1) PowerPointを用いた授業について

- ・視覚を通して理解をさせる。
- ・ICT機器を活用して、主体的、対話的な学習を行い、他者とともに考えることによって論理的思考力や表現力を育成させる授業展開を試みる。

##### (2) 科目「体育」における動画分析について

- ・理解度の低い生徒に繰り返し動画を見せることによって、理解度の向上・運動意欲の向上を図る。
- ・授業内のみで終わらせるのではなく、自宅でも科学的に分析させることによって、「体育理論」との繋がりをを持たせる。

## 5 研究の検証・まとめ

科目「体育」で ICT 機器を活用し、動画分析を行うことによって、コミュニケーション能力が向上し、生徒に成功体験を味わわせることができた結果、一定の運動意欲向上と理解を深めることができた。また、調べ学習において、情報の適切な収集方法を学び、素早く情報収集を行うことができる生徒が増えた。科目「体育」でのアンケート結果では、ICT 機器を使うことによって「自分の動きがわかり、改善点がわかった。」「他の生徒へのアドバイスの仕方がわかった。」などと回答した生徒が多く、一定の効果が認められたのではないかと考える。

## 6 今後の課題

- ・科目「体育」では、生徒の運動活動量と ICT 機器の使用のバランスが課題として残る。また、生徒一人一人の課題を見つけ、生徒が主体的に学べるヒントを提示する必要がある、ICT 機器にこだわらず、従来通りの一斉授業のメリットも取り入れていく必要がある。
- ・タブレット端末を屋外で使用する際の置き場所、夏場の暑さ対策、活動を行っている際の破損など、他教科では起こらない事故に対する対策を考えていく必要がある。
- ・屋外で使用する際に、ネット環境が整っていないなどロイロノートなどを活用する難しさがあるので、どのような方法があるのか今後検討していく必要がある。

以上の課題は残るが生徒が主体的に学び、新学習指導要領の「課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、運動やスポーツの効果的な学習の仕方について身に付けることができるよう指導する。」には、ICT 機器の活用は有効である。今後も試行錯誤しながら多くの人の協力のもと活用できる方法を考えていきたい。



図 サッカーの授業風景



図 ソフトボールの授業風景

## 公開授業に対する生徒の反応

11月16日(火)に、本校において公開授業および研究協議会が実施された。研究授業を実施したのは今年度の重点科目である「地歴公民科・保健体育科」であり、知多地区の各校から20名あまりの先生方が来校された。

各教科の授業担当者が創意工夫を凝らした授業を実施した。授業を受けた生徒が記入した生徒用アンケートの結果まとめが以下の通りである。

### 1年 体育

**問1** 今日の授業を通じて、何がわかりましたか。どのようなことが理解できましたか。

- ・自分の動きを確認することの重要性。
- ・自分が上級者という立場に立ってみて、自分と仲間の動きと違いを確認できた。
- ・うまくできていない生徒に動画を見せながらポイントを伝えることができた。
- ・自分の動作を動画を通して見ることで、自分の頭の中のイメージと実際の動きの違いが分かった。
- ・自分がこれまでに得てきた技術や知識を共有することで楽しく学ぶことができた。等

**問2** 先生や周りの生徒を通して、自分にとってどのような学びがありましたか。

- ・動画を撮ることで、友達とその動画を見て意見を共有することができ、体の動かし方についてともに考えることができた。
- ・他の生徒に教えるという立場に立つことで、自分が一つ一つのことを理解できているか確認することができた。

- ・動画を撮ることにより、自分の悪いところを客観的に見ることができ、どこを直すべきかわかりやすくなった。
- ・野球部の人たちのお手本を見ながらやることで、言葉ではわからなかったところも理解することができた。初心者の子に教えるのに言葉だけではなく、動作も込みで教えるのがよいと思った。
- ・自分たちだけで考えて教え合うことの重要性。等

問3 今回の授業を通じて、今後自分でもさらに学習しよう、調べようと思ったことを書いてください。

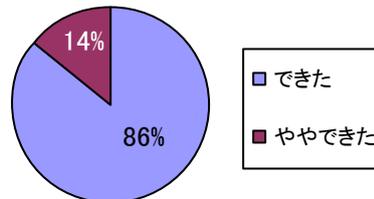
- ・プロの選手の動き方。
- ・自分の素振りの動画を撮り、自分の弱点を客観的に見て整理したい。
- ・ステップの仕方やそれらを実践に応用するにはどうしたらいいか。
- ・新しく始めるスポーツでも（動画を撮影することなどを）活用したいと思った。等

問4 今後、どのような授業だと興味・関心をもって受けることができますか。

- ・自分自身の成長を動画で見て、振り返ることは生徒のやる気に繋がると思う。
- ・説明などの時間より、実際に自分が動くことの方が多い授業。
- ・全ての授業において、授業個人で目標を設定して、それをクリアしていくような授業。
- ・今回のような授業は面白かったので、これからもやりたい。
- ・生徒たちが考えて行動し、生徒で作る授業をしたい。等

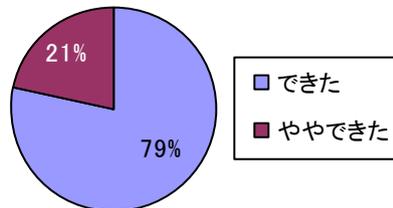
問5 主体的に授業に参加できましたか。

選択肢	人数
できた	12
ややできた	2
普通	0
あまりできなかった	0
できなかった	0



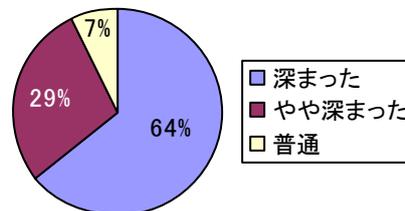
問6 先生や周りの生徒との意見交換等を通して、学びを深められましたか。

選択肢	人数
できた	11
ややできた	3
普通	0
あまりできなかった	0
できなかった	0



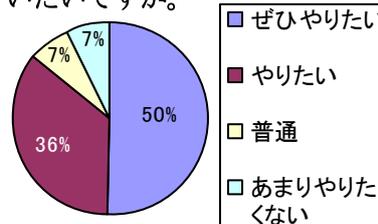
問7 今回の授業を通して、内容の理解は深まりましたか。

選択肢	人数
深まった	9
やや深まった	4
普通	1
あまり理解できなかった	0
理解できなかった	0



問8 今回の取り組みは、機会があればまた行いたいですか。

選択肢	人数
ぜひやりたい	7
やりたい	5
普通	1
あまりやりたくない	1
やりたくない	0



3年 体育

問1 今日の授業を通じて、何がわかりましたか。どのようなことが理解できましたか。

- ・相手を崩すための声の掛け合いや仲間の攻め方に合わせる攻撃を理解できた。
- ・自分が思っていることと相手が思っている動き方やパスの方向が違って合わないことがあるから、連携が大切だと思った。
- ・動画を見ることで、自分の欠点を見つけることができた。
- ・オフェンス側において、ボールを持っていない人がフリーになることの大切さと難しさ。等

問2 先生や周りの生徒を通して、自分にとってどのような学びがありましたか。

- ・経験者であるサッカー部の動きをチームメイト視点で見ることができ、ボールを保持していない間どのような動きをしているかを知ることができた。
- ・コミュニケーションを取ることの大切さ。
- ・自分の役割を果たすことの大切さ。
- ・自分が無意識にやっちゃっている改善すべき点に気づけた。
- ・自分にはない考え方を知ることができた。等

問3 今回の授業を通じて、今後自分でもさらに学習しよう、調べようと思ったことを書いてください。

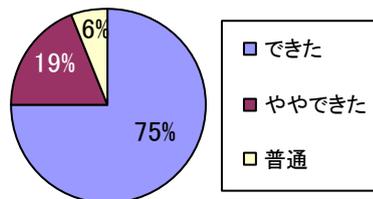
- ・実際のサッカーの試合を見る。
- ・コート内での位置取りの仕方。
- ・どうしたらプレーがうまくいくか研究したい。
- ・数的不利の時のディフェンスの動き方。等

問4 今後、どのような授業だと興味・関心をもって受けることができますか。

- ・実践が多い授業。
- ・いろいろなチームに分けて、そのチームごとに練習メニューを分ける。
- ・味方が一番取りやすいパスを出すなど、連携を意識した授業。
- ・客観視することで問題が明らかになるので、このような活動の後、自分で課題を見つけることができる機会のある授業。
- ・楽しくみんなが活躍できる授業。

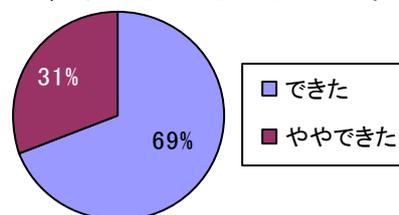
問5 主体的に授業に参加できましたか。

選択肢	人数
できた	12
ややできた	3
普通	1
あまりできなかつた	0
できなかつた	0



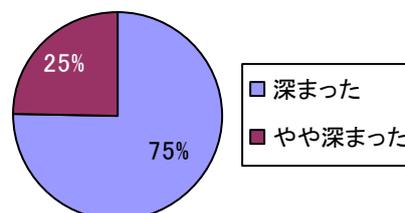
問6 先生や周りの生徒との意見交換等を通して、学びを深められましたか。

選択肢	人数
できた	11
ややできた	5
普通	0
あまりできなかつた	0
できなかつた	0



問7 今回の授業を通して、内容の理解は深まりましたか。

選択肢	人数
深まった	12
やや深まった	4
普通	0
あまり理解できなかつた	0
理解できなかつた	0



問8 今回の取り組みは、機会があればまた行いたいですか。

選択肢	人数
ぜひやりたい	8
やりたい	3
普通	3
あまりやりたくない	2
やりたくない	0

